

## 2015 年度 日本認知神経リハビリテーション ベーシックコース（宮城）プログラム

1 日目-2015 年 8 月 29 日（土） 「認知する行為」を理解する [基礎編]

会場：仙台医健専門学校・第 2 校舎（仙台市宮城野区榴岡 4-11-20）

09:00-09:20 受付

09:20-09:30 オリエンテーション

09:30-10:30 認知神経学的視点の獲得～生きる身体への 3 つのまなざし～ 園田

10:40-12:10 ヒトの行為の脳神経科学～アノーキンの機能系モデルと学習プロセス～ 森岡

13:00-15:50 Discussion：臨床における「知のモデル」のパラダイムシフト ファシリテーター：園田

1. 学習を阻害する因子としての特異的な運動の異常要素について 徳原

2. 機能乖離と半球間抑制といわゆる片麻痺について 園田

3. システムアプローチに基づく身体の機能と訓練の対象について 尾崎

4. 感覚体験および情動体験としての痛みの機序と回復可能性について 森岡

16:00-16:50 観察と訓練のプロトコール 園田

17:00-18:20 病態分析のための外部観察と内部観察の実際（実技） 講師・補助講師

終了

19:00～ レセプション

2 日目-2015 年 8 月 30 日（日） 「訓練の実際とケーススタディ」を経験する [実践編]

仙台医健専門学校・第 1 校舎（仙台市若林区新寺 2-1-11）

09:00-09:10 オリエンテーション

09:10-10:00 訓練の組織化と 5 つの視点 徳原

10:10-11:00 発達・学習に向けた媒介としての道具 尾崎

11:10-12:10 臥位における認知神経リハビリテーション（体幹・上肢・下肢） 講師・補助講師

13:00-14:00 座位における認知神経リハビリテーション（体幹・上肢・下肢） 講師・補助講師

14:00-15:00 立位における認知神経リハビリテーション（体幹・上肢・下肢） 講師・補助講師

15:10-16:00 高次脳機能障害の認知神経学的解釈と訓練 尾崎

16:00-16:50 整形疾患の認知神経学的解釈と訓練 徳原

17:00-17:30 行為のイメージとその多感覚性を考慮した臨床へのプロローグ 園田

終了